

バッグ培養システム

開発中

※近日リリース
予定



簡易紹介動画

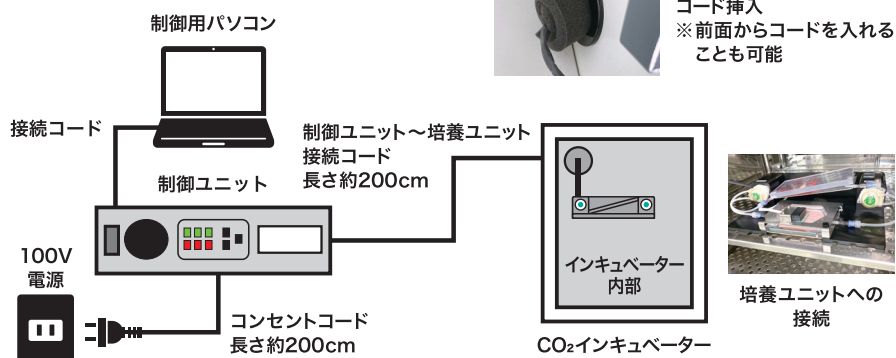
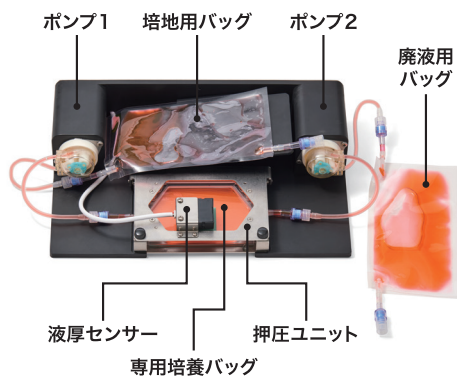


培養ユニット

バッグ培養システム

- ① バッグ培養に適した独自の液厚制御方式の採用
シンプルな装置構成でバッグの閉鎖系を維持しながら効率的な培地コントロールを実現
※「培養ユニット」はCO₂インキュベーター内で使用可能
- ② 専用ソフトによるプログラム動作可能
- ③ 「培養ユニット」を3台まで同時制御可能
- ④ CELLSOLUTの培養バッグ(システム用)に適用でき、培地交換や分化誘導に使用可能

セッティング図



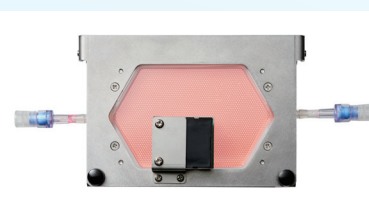
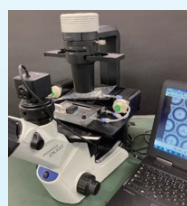
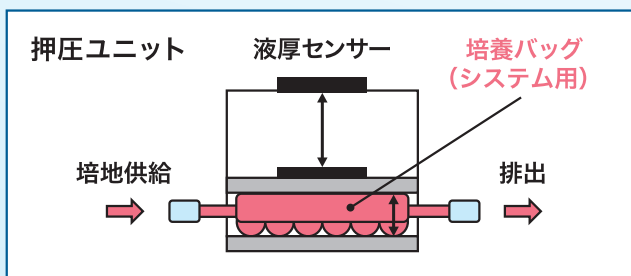
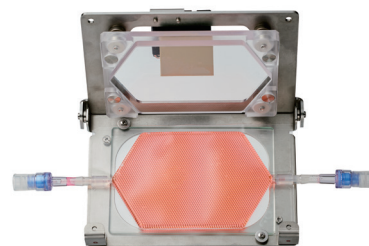
★アカデミア & 製薬企業研究関係の方に、トライアル機の無償レンタルを、システム用ウェルバッグのトライアルサンプル提供と共に行うことができます。
詳しくは裏面のお問い合わせ先まで御連絡下さい。

※本リーフレットに記載しております内容は改良のため、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
※トライアル機の台数には限りがあります。
貸出時期・期間については個別御相談となります。

バッグ培養システム 仕組み

ウェルバッグ(システム用)の場合

- ・液厚センサーと液厚制御機能の組み合わせにより、スフェロイドの移動を抑制しながらの全量培地交換を実現
- ・専用ソフトにより培地交換タイミング・培地交換量の設定が可能
- ・「培養ユニット」を位相差顕微鏡に載せて観察することが可能



ウェルバッグ(システム用)、その他消耗品



バッグ培養システム用ウェルバッグ



培地用バッグ/廃液用バッグ(共通 専用チューブ付バッグ)

